

とむての森通信

NO.186

09

SEP 2020

TOMUTE NO MORI PRESS | <https://tomutenomori.or.jp>

今年も早いもので半年が過ぎようとしています。白頭よりとむての森の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、コロナ禍におけるさまざまな取り組みに対してもお力添えを賜り、本当にありがとうございます。

新型コロナウイルスはその特性上、感染を完全に抑えることは困難であり、「いつ何処で発生してもおかしくない。今日、明日にでも発生するかもしれない」と認識した上で感染防止対策を油断なく続けることが大切です。

「凡事徹底」こそが最大の防止対策になりますので、マスク着用、手洗い、うがいの徹底、手指と物品の消毒など、これまでも繰り返し求められてきた対応を進めることを基本にしなから対応していかなくてはなりません。

また、人との距離を保つことに意を用い、人混みを避けたり滞在時間を可能な限り短くすることや、感染症が多く発生している地域への外出は最小限に留めるなど、それぞれの範囲で工夫を重ねることが必要になります。

半年を振り返ってもコロナ禍の事ばかりが頭に浮かんで参りますが、暮らし方や働き方の改善を出来るだけ早く進めなくてはならない状況に引き続きあります。

私たちも可及的速やかに取り組みを進めなくてはなりませんので、引き続き対応を進めて参ります。

今後ともどうぞよろしくお願いたします。

代表理事 平賀 貴幸



北見タイル商会様のショールーム内に新設されたギャラリーにてスタジオブレメンの常設展示が開催されています。約半年間のサイクルで展示され、今回はアーティスト6名、作品数38点の絵画がショールーム内の壁面を賑やかにしています。展示されている作品は、基本的に購入可能になっています。今回は、入り口から笹原竜太さんの温かみのある風景画、弓山諒さんの観るものを引きつける抽象画。キッズルームには、蛭子陽太さんの可愛い系の動物画。水回り関係のフロアには鈴木僚介さんのシックな切り絵、牧野亮介さんの優しい抽象画、デザイン性の高い西川雄野さんのテキスタイル。6名の作品が横一列に並び、ショールームがギャラリーと化しています。12月までは6名の作品が展示されていますので、ぜひご覧ください。

さて、9月は毎年恒例になってきたカレンダー制作の時期。今年はどうなテーマで作ろうか、誰のどの絵を組み合わせようかとパズルのような楽しい時間。10月販売を目指して楽しく作業をしようと思います。 文 | 伊藤栄一



(株)北見タイル商会 北海道北見市北4条東8丁目1-1
 営業日: 平日・土曜日・第1、第3日曜日・祝日 営業時間: 平日 AM10:00-PM18:00 土日祝日 AM10:00-PM17:00
 ※休業日はWebサイトでお知らせしています。 <https://kitami-tile.com/>



studio BREMENのLINEが誕生しました。
 LINE ID : @ypd0690r

新商品、展示会など新しい情報を先行配信いたします。創作活動に参加希望の方やアトリエ見学をご希望の方は
 studio-bremen@tomute.org



読書の秋 ●生活支援事業所「ほっぷ」文 | 近井修

春に緊急事態宣言が出されたものの、その後、北見市の感染状況はいったん落ち着いたようです。コロナ禍における手洗いやマスク着用といった「新しい生活様式」にもすっかり慣れ、利用者さんの表情も以前に比べ少しづつ穏やかになってきました。様々な変化を乗り越えてきた経験は、心の成長の糧となり1人1人を遅くしていきます。また最近、会話の中でニュースを話題にする利用者さんが増えてきました。コロナ関連はもちろん、政治や経済に関する話題もあり、コロナウイルスがキッカケで利用者さん達が社会へ関心を向ける機会が増えてきたように思います。そんな伸び盛りの彼らに対し、私はと言うと、白髪が目立つ48歳になりました。今まで出来た事や、やってきた事が少しずつできなくなっています。もう体力ではかなわない。それでも生きてきた時間が長い分、経験や知識では少しは分があると思っています。どうやらこれからは知力勝負になりそうだ。「灯火親しむべし」と中国の昔の文人も言っている事だし、今年の秋は読書でもしようと思う。



●放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」
習慣 × 当たり前 = 驚き



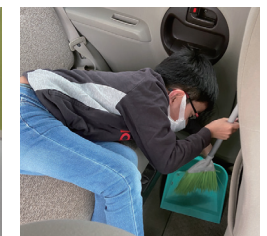
放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」
月 予定表 毎週土・日曜日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
* 休み	* 休み	* 休み	* 休み	1 🐼 体幹運動	2 🍡 SST	3 🐼 休み
4 🐼 休み	5 🐼 ウォーキング	6 🐼 清掃	7 🍡 SST	8 👉 指先の訓練	9 🍡 お好み焼き作り (100円)	10 🐼 休み
11 🐼 休み	12 🍡 SST	13 🍡 オリジナルクレヨン作り	14 🐼 ウォーキング	15 ☆ DVD鑑賞	16 🐼 清掃	17 🐼 休み
18 🐼 休み	19 🍡 かぼちゃ料理 (100円)	20 🐼 ウォーキング	21 🐼 清掃	22 🍡 SST	23 🐼 ハロウィン準備	24 🐼 休み
25 🐼 休み	26 🐼 もみじ狩り	27 🍡 SST	28 🐼 入浴剤を作る (100円)	29 🐼 ウォーキング	30 🍡 ハロウィン	31 🐼 休み

少し前にあったお話。

とある利用者さんのお母さんとの引継ぎ時に、お母さんから嬉しそうに「この間、〇〇が自分から食器を洗ったんですよ。「ぼっくる」さんのお陰です。ありがとうございます。」と感謝の言葉を頂きました。自分は、「いえいえ〇〇君が頑張っていますから」と返答をしました。しかし帰りの車内でふと、最近はずすんで自分から洗い物や片付けをしているけど、最後に声掛けをしたのは何時だったろう？思い起こすと丁度去年位だった。初めは戸惑ったり、「え～」と言う事もあった。

ただ、「ぼっくる」を利用している内に段々と洗い方を工夫したり自分の分だけだったのが、お友達の分を手伝ったりもしている。「ぼっくる」のメンバーからすると当たり前、他からすると驚き。何事も慣れると良くないと聞きますが、こういった慣れは嬉しい限りです。文 | 田中豪樹





みんなで形作るルール

●日中一時支援事業所「つくしんぼ」

文 | 豊嶋泰輔

ウイルスというものは目に見えないものです。いつ、どこで感染するかわからない。それを不安に思うことは自然なことだと思います。また、それに然るべき対策も必要となってきます。しかし利用者さんの目線で考えれば、視覚的でないことに対策を講じるといっても、それ自体を疑問に思ったり、実際に行う中で辛く感じることもあるかもしれません。また、学校や家庭と事業所のルールの違いに困惑することもあるでしょう。たしかにゴールの見えない長期戦です。子どもたちからの「どうして?」という問いかけは、ある意味で今回のことに対して少なからず意識をもっている証拠だと思います。彼らには説明や声掛けを繰り返し行ってきました。それはひとりひとりにさらなる意識をもってもらうためです。ときにス

タップが一步引いて、子どもたち同士の気配りが効果的な場面もあります。掃除も除菌などの項目が増えましたが、日々率先して手伝ってくれるみんなには感謝の気持ちでいっぱいです。今回の一連の件も自分の健康を自分で守ることの練習だと思えば、きっと今後のそれぞれの人生にとって有益なはずです。今年度になってから私はしつこいほどに「ポジティブ」と書いているかもしれませんが、前向きな気持ちが結果となって出てきます。実際、習慣となったものは目に見えて明らかです。それは一つの成長といってもいいのではないのでしょうか。この先のことは誰にもわかりませんが、これまで通り、一つ一つ積み重ねていくことの大事さを実感しながら、今年度残りの半年間を過ごしたいと思っています。



放課後等 デイサービス の〜む 10月 予定表

放課後等デイサービス事業所の〜む
毎週日曜日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
* 休み	*	*	*	1 ウォーキング ※雨天時 室内で体操	2 手遊び	3 DVD鑑賞
4 休み	5 紅葉を 見に行こう	6 ゴム遊び	7 習字	8 体を動かそう	9 絵本の 読み聞かせ	10 お手伝い をしよう
11 休み	12 ハロウイン の飾り付け	13 点つなぎ	14 ぬり絵	15 「の〜む」の お使い	16 紙芝居	17 DVD鑑賞
18 休み	19 体を動かそう	20 DVD鑑賞	21 宝探し (50円)	22 10月の工作 (50円)	23 体を動かそう	24 体操・ストレッチ
25 休み	26 貼り絵	27 体を動かそう	28 体を動かそう	29 ハロウイン (100円)	30 お話の日 (ハロウイン)	31 DVD鑑賞



●放課後等デイサービス事業所「の〜む」

2学期も始まり、子ども達も元気に過ごし少し安心している「の〜む」です。今期は今までと異なり、活動も変更や中止が多くなってしまいました。その中で「今できる事」を考え子供たちと過ごしてきました。ほくおうハウスに作物を植えたり、外でシャボン玉や縄跳びをしました。室内活動も少人数ごとに分けたりしました。これから季節も変わり、さらに「変化」に対応・適応出来るよう「の〜む」の活動を考えていきます。そして子供たちが楽しみにしている社会見学も安心して実施できる日が来るよう、願っています。 文 | 成田加奈絵

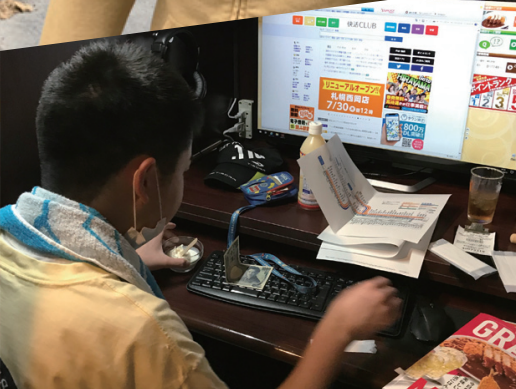
笑顔にする人、なれる人。

パートスタッフ募集中

障がい児(者)支援員 製菓・製パン製造スタッフ
調理・接客スタッフ

- 〈給与〉時給865~1,350円(職種、資格、時間帯により優遇)
- 〈休日〉週2日以上(事業所シフトによる) ※都合に合わせて融通可。
- 〈待遇〉各種保険あり。6ヶ月勤務以上は有給休暇あり。
- 勤務評価によっては正規雇用登用あり。
- ※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援護従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。





笑顔が
あたりまえに
なるように。

●移動支援事業所「にんぐる」

9月になりました。気づけば新年度から半年。コロナ禍の状態です。今でこそ回復しましたが、外出がメインの移動支援にとっては痛手でした。利用者さんには休んでもらうか、ウォーキングなどの屋外活動に変更してもらおうか、余暇活動も少なくなりました。それでも

活動中はしっかり運動したり、スタッフとお話して笑顔を見せてくれています。今後もマスク着用、手指消毒など「新しい生活様式」のなかで、活動していきますが、再びお店や施設などの支援先が休業にならないことを願って、みなさんもしっかり対策して過ごしていきましょう。

お願い：気温が上がり熱中症になりやすい時期となりました。運動など汗をかく支援や屋外活動の時は汗を拭くタオルや水筒など気温や状況に合わせた格好・持ち物のご用意をお願いします。また支援に関しまして日時などの変更がありましたら、お早めにご連絡をいただけますようお願い申し上げます。

文 | 山川圭一



放課後等
デイサービス
にんぐる

10月 放課後等デイサービス事業所にんぐる
予定表 毎週土・日曜日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
休み				☆	🐼	休み
				シャボン玉	公園	
4	5	6	7	8	9	10
休み	🍷	🍷	🐼	🐼	🍷	休み
	おやつを選んで食べよう	ツルハで買い物 (200円ご用意下さい)	公園	体を動かそう	実験 (50円)	
11	12	13	14	15	16	17
休み	🍷	📺	🐼	🍷	👏	休み
	プラパン (50円)	DVD鑑賞	ぬりえ	お誕生日会 (100円)	テーブルゲーム	
18	19	20	21	22	23	24
休み	🍷	🐼	🌞	🍷	☆	休み
	おにぎり (50円)	読み聞かせ	お散歩	おやつを選んで食べよう	シール遊び	
25	26	27	28	29	30	31
休み	📺	🐼	🐼	🐼	📺	休み
	DVD鑑賞	お手伝い	風船遊び	お手伝い	ハロウィン	

あっという間に半年が経ちました

●放課後等デイサービス事業所「にんぐる」 文 | 寺澤絵奈

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、少しずつ秋の気配が感じられるようになりましたね！今年はこうえんハウスの前にとってもおいしいミニトマトがなりました！きちんと育つか不安でしたが立派に育ちました。お水やりや草取りを手伝ってくれた子ども達に感謝です！！新型コロナの影響もあり、いつも通りにはいかない事が多い今年度も半年近くが過ぎました。いつもよりも時間が経つのがとても早く感じます。限られた活動にはなってしまう事も多いですが、子ども達はそれぞれの活動や遊びを思いっきり楽しんでくれています！子ども達に負けないう、残りの半年を楽しんでいきたいと思います！！



●ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」

新年度から半年が経ち、新型コロナウイルスの感染流行は、まだまだ収束が見えない状況です。私たちのライフスタイルは様変わりし、マスクの着用が常態化、オンラインで交流する機会も増えて、テレワークを導入した企業も多くなりました。このように、コロナとの共存が前提となる生活は、新しい日常と呼ばれ、ライフスタイルの変化に伴い、私たちの価値観や生き方なども変わっていくのだと思います。「ウィズコロナ」との言葉に象徴されるように、当分の間ウイルスとの共存が想定される社会において、刻々と移り変わる状況を注視しながら、基本的な感染予防の対策を、日々支援の中で絶えず、利用者さんと共に確実に行っていきたいと思います。 文 | 伊丹 勝



実りの秋

文 | 佐藤千鶴子

8月に入り夜も暑く寝苦しい夜が続きました。それでもお盆が過ぎてからは朝晩の気温が下がり過ごしやすいい日が多くなり、少しずつ秋が近づいているように感じます。

畑でもトマト、きゅうり、ズッキーニなどの夏野菜から、かぼちゃ、大根、芋などの秋野菜の収穫がもう少しで始まります。こんねメンバーにとって収穫が一番好きな作業！今まで、スタッフの横について一緒に作業していたメンバーも、取

穫となると収穫ばさみをとりだし、取り頃を見極め一つ一つ手に取りながらじっくり集中して行っています。カゴがいっぱいになると何だかとても嬉しそうです。休憩時には収穫したトマトを口に入れニコッとし、もう一個。もう一個とおいしそうに食べています。給食のトマトは一切食べないメンバーも、自分たちで作った野菜は違うのか収穫したトマトは食べてくれています。他の野菜も食べてくれるといいのですが…。

なみきハウスの庭にも実は秋を感じる果実があります。春には花が満開に咲いたと思っていた梨やブドウの木が今たくさん実をつけています。カラスの餌になる前に皆で収穫したいと思います。これから収穫を迎える野菜もたくさんあります。草取りも日々行わなくてはならない作業です。ここは草取りが得意なメンバーの登場です。大きな草は手で抜き取り、隙間にはえた草は草取りホーを使って、細かな所は手ぐわを使って、

使い分けながら取り組んでくれています。去年までは畑の作業をしていてもなかなか落ち着かなかったのですが、今年は人が変わったかの様に黙々と行っています。もう皆頼もしい存在です。まだまだ暑い日もあると思いますが、暑い日には無理せず、楽しみながら取り組んでいけたらと思っています。畑やメンバーの活動の様子は会報やFacebook等でお知らせしていきます。お楽しみに～!!





●就労支援事業所「すてっぷ」
“できない”が
“できる”に
変わるとき

今年度は例年と違い、忘れられない大きな意味のある半年間でした。【新型コロナウイルス…？東京オリンピックが延期…？ソーシャルディスタンス…？一体これからどうなるの…？】

そんな思いで始まった4月から半年経ちます。コロナへの不安やイベントなどが出来ないという残念な気持ちを抱えたモチベーションの中、頑張っけて通所し作業に取り組む利用者さん。「2021年は、コロナ？」「8月の焼肉は中止になっちゃったんだよ」「研修旅行は、まだ諦めていない！」「ここ最近、通所されるたびに各々つばやきながら作業するM君、K君、S君の姿が目に見えます。我々としては、なかなか要望に応えることが出来ず、申し訳ない気持ちでいっぱいになります。

しかし、新しい発見もありました。清掃作業に行くことが出来ない分、パン工場やキッチンな

どの作業が増え、“できない”が“できる”に変化し、自信に溢れて生き生きとしている様子も多くあります。半年前はパン作りが出来なかったのに出来るようになったり、掃除が一人でも任せられるようになったりと、小さなことでレベルアップを目指して頑張っています。

また、農場作業のトマトの収穫も始まりました！ハウスの中はパン工場やキッチンとは比べ物にならない程、とにかく暑いです！！猛暑が続いたときはTシャツが絞れるくらいまで汗が…畑作業に参加している利用者さんは見事に日焼けし、少し遅くなったような雰囲気を感じさせます。体調を崩さないように水分補給を取りつつ取り組んでいてもらえたらと思います。真っ赤で美味しそうなトマトはたまごのじかん様への納品の他、ローフのパンやカフェメニューなどにも使用される予定です。自分たちが作った野菜で何かを作るというのは、ますますやる気が満ち溢れるかもしれませんね。

さて、ついにメンバーさんが日々集まるサロンにもパーティーが置かれました！圧迫感がすごいです、少しでも皆が元気に通所してきてもらえるようにソーシャルディスタンスを最低限保ちながら対策をしつつ、感染防止に努めていきます。文 | 荒谷晴日



半年を振り返って
●ベーカリーカフェ ローフ

文 | 戸井田修一

今年もあっという間に半分が終わろうとしています。新型コロナウイルスの騒動で年度の始まりも曖昧なまま時間短縮営業やテイクアウトを始め、お店の営業や私達の生活スタイルまで短期間で今までとは変わってしまいました。今まで当たり前

だったことがそうではなくなっていくことに、これから一体どうなるのかと不安を感じていました。ですが、どんなに考えて悩んだところで今あるものは急に消えてなくなったりしないので、答えの出ない問題は置いておいて、まず今できることをやってみようということになりました。難しいことを色々考えるより、まず動いてみてダメだったらまたその時考えてみよう。頭で考えて動けなくなる事が多い私達ですが、新しいことに楽しさを感じられる子供のように仕事をしていけたらなと思っています。

先日見た映画の話ですが「つまらないのは自分が

楽しんでないからだ。自分から楽しくしようと思ったことはあるかい？」というセリフがありました。考え方ひとつでモノの見方や感じ方が変わることがあると思います。連休前の営業でお店が少し落ち着いている時、みんなそれぞれ好きな具材を入れてホットサンドを作ったら、個性豊かなサンドイッチができていました。とても楽しそうで「お母さんに食べさせてあげる。」「もっと作ってみたい。」など、上手にできた時はやっぱり家族に見てもらいたくなるようです。楽しく作業できるとまわりも楽しくなるような気がします。いつもみんなが笑顔でいられるように私達も頑張りますね！

新連載

つづやキ

今年度より、常勤スタッフにリレー方式でつづやいてもらうことになりました。どんなつづやきが聞けるでしょうか？みなさんどうぞ楽しみに！！



生活支援事業所
近井修

【道標】

働き者の母が脳梗塞で倒れたのが今から11年前。その瞬間から家族の役割が変わり、何もなかった父が家事や介護を行っていたものの、4年前に他界。その後は私の家族と同居をして一緒に暮らしている。

最近母の体も弱り病院へ連れていく機会も増えてきた。幸いなことに家では杖なしで歩いているものの屋外では支えがほしいらしく、私の右腕につかまり「ぎこちない姿」でゆっくりと歩いている。そんな母の姿が周

困からは「哀れに見える」ようで、何度か心無い言葉を掛けられたことがある。私はその都度、母に向けられた差別や偏見の言葉に対し正しさをもって反論しているが、そんな私の隣で母は「気にしてないよ」と言いながら、笑顔を見せる強い人だ。

自分の変化を受け入れるまでに何度心の中で泣いていただろう…。不自由な体を見られることに、どれだけ抵抗があるだろう…。そんなことを考えると、いつも涙が溢れてくる。

この世界には口舌の刃で人を切る「哀れな人間」がいかに多いことか。母と一緒に歩くとその事がよくわかる。きっと「差別や偏見はなくなる」とかもしれない。それでもその差別や偏見に対し、正しさをもって反論するのではなく、ハンデを抱えたまま堂々と笑顔で生きる母の姿は、進むべき道を示してくれる私の道標だ。

10月は高橋(治)さんです。



今月もみなさまから寄贈をいただきました。ご協力に感謝しています。ありがとうございます。
(2020.07/16~08/15現在)

- 本田 千鶴子 様
・アルミ缶
- 亀田 祐美子 様
・アルミ缶
- 高橋 朋幹 様
・ティッシュペーパー
- 間村 絵美 様
・ミニカー ・トミカひらがな表
- 原田 重美 様
・アルミ缶 ・牛乳パック

- 越智 麗菜 様
・牛乳パック
- 柴山 ひみ子 様
・アルミ缶
- 河原 美香 様
・ウエス ・牛乳パック ・石鹸
- 中村 洋子 様
・メロン
- 辻 奈留美 様
・絵本

- 西川 涼太 様
・トイレットペーパー・ティッシュペーパー・アルミ缶
- 馬淵 由美 様
・アルミ缶 ・トイレットペーパー
- 乾 恵美子 様
・牛乳パック・トイレットペーパー・ティッシュペーパー
- 蛭子 克代 様
・お米券 ・アイス
- 石川 香葉 様
・トイレットペーパー ・お菓子
- 山本 君子 様
・アルミ缶
- (株)シバヤマ電器 様
・コーヒーセット ・お菓子

- 瀬口 春華 様
・トイレットペーパー・ティッシュペーパー・アルミ缶
- 茗荷 昭子 様
・アルミ缶 ・牛乳パック
- 浜元 みゆき 様
・牛乳パック
- 千葉 真弘 様
・ティッシュペーパー
- 久保田 史恵 様
・牛乳パック



本部事務局よりお願い
とむての森は日頃より皆様から頂く寄贈品の数々に、本当に助けられています。心から感謝申し上げます。
本年度になってから利用者さんが増えてきたこともあり、**トイレットペーパーが不足する事態となっております。**よろしくお願いたします。

放課後等デイサービス事業所「の一む」よりお願いです。
療育の中で、DVD鑑賞の時間があります(集団の中で、静かに観ることが出来る練習です)子供たちが楽しめるようなDVDをお持ちで、不要になった方はいらっしゃいませんか?ぜひ寄贈をよろしくお願いたします。

令和2年度 新入会員様
※順不同※敬称略※8月15日時点

会員 議決権なし(寄付金あり)	●間村 直樹
	●荒木 秀夫
会員 議決権なし(寄付金なし)	●西島 和美
	●木村 友佳

就労支援事業所「すてっぷ」よりお願いです。
毎月多くの皆様からトイレットペーパーの寄贈を頂き、ありがとうございます。毎日20名近い利用者さんがいますので、あっという間に消費するのですが、寄贈のおかげで本当に助かっています。今後ともご協力をよろしくお願いたします。
また、**同様にティッシュペーパーの消費も多いため、誠に困っています。**お願いはありますが、ティッシュペーパーの寄贈もどうかよろしくお願いたします。

生活支援事業所「ほっぷ」より寄贈のお願い

【刺繍セット】
刺繍糸、刺繍針、刺繍枠、教本

ご家庭で不要になった物などございましたら、寄贈いただけましたら、ありがたく思います。どうぞよろしくお願いたします。

児童課で下記の玩具を探してます

- メロディー絵本
- バランスボール
- 4~5歳児対象の知育玩具
- ブラレール等の動く玩具
- カルタなどのカードゲーム
- 大きめのブロック etc

ご家庭で不要になったものがありましたら、よろしくお願いたします。

古いタオルやシーツをお願いします

お米・お米券、寄贈のお願い

通所されている成人の利用者さんや、共生型施設の入居者さん等に給食の提供をしていますが、最近はお米の消費が進み材料費の予算をオーバーするようになってしまいました。困りたいのですが、お米やお米券などの寄贈をお願いできないでしょうか?皆様のご協力をどうかよろしくお願いたします。

筆、美術教科書、美術図鑑、動物(生き物)・植物・乗り物・世界遺産などの図鑑や写真集、カラーボールペン、カラー筆ペンがございましたら、寄贈お願いたします。

ふれあいホーム「のびのび」3号館 入居者募集中
詳しくはお問い合わせ下さい。

平日、見学可能です。

介護職を目指す方や学生さん向けの物件です
プライバシーを守りながら、高齢者や障がい者と生活を共にする体験型ボランティア活動を通じて地域で共に支えあうことができる人材の育成に適した物件です。

たすけあいのまちづくり
誰もが地域であたりまえに暮らせるために

夢の貯金箱
わたしたちは日本財団「夢の貯金箱」を応援しています。

●日本財団様が運営している「夢の貯金箱」は、みなさんの「夢」を集めて大きく、本当に支援を必要としている人たちに届ける貯金箱です。とむての森では本部隣のペーカリーカフェ ローフ前に「夢の自動販売機」を設置しています。この自動販売機で飲み物を購入すると、1本につき10円が夢の貯金箱に寄付される仕組みとなっております。近くにお越しの際は、ぜひご協力をお願いいたします。

ION 幸せの黄色いレシート
since 2001

あなたの買物でだけかき幸せにするしくみ。

あなたが応援したい団体を選んでレシートをご登録いただくと、毎月の買物金額の1%と同額の品物をその団体に寄贈します。

買物 → レシート → 選ぶ → 1% → 幸せ!!

●とむての森はイオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」に実施されている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録をさせていただきます。毎月11日は「イオン・デー」です。イオンで買い物をし、黄色いレシートを「とむての森」のBOXに入れてください。よろしくお願いたします。

●会員募集
私たちは皆様のご協力ですべての福祉活動を行っています。

- とむての森のサービスを利用してみたい方。
- ヘルパーの仕事をしてみたい方。
- 応援して下さる方

正会員	7,000円/年 (総会議決権あり)
会員	2,000円/年 (総会議決権なし)
ボランティア	2,000円/年 (総会議決権なし)
賛助会員	一口 3,000円/年 (総会議決権なし)

※詳しくはお問い合わせ下さい

- 苦情対応担当スタッフ
- | | | | | | |
|-----------------------|-------|-----------------------|-------|-----------------------|-------|
| * 就労支援事業所「すてっぷ」 | 荒谷 晴日 | * 移動支援事業所「とろっこ」 | 山川 圭一 | * 放課後等デイサービス事業所「ほつくる」 | 青山 尚実 |
| * 生活支援事業所「ほっぷ」 | 近井 修 | * 放課後等デイサービス事業所「にんぐる」 | 寺澤 絵奈 | * 日中一時支援事業所「つくしんぼ」 | 豊嶋 泰輔 |
| * ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」 | 高橋 治仁 | * 放課後等デイサービス事業所「の一む」 | 室松 阿弥 | * 相談支援事業所「りーふ」 | 吉野 友美 |

特定非営利活動法人 **とむての森** TOMUTE NO MORI NETWORK

●ふれあい@とむてホーム
北海道北見市公園町166番25
電話: 0157-32-8715 FAX: 0157-32-8716
MAIL: tomutenomori@iaa.itkeeper.ne.jp
携帯 080-1892-4918

- 本部
- ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」
- 移動支援事業所「とろっこ」
- 就労支援事業所「すてっぷ」
- ふれあいホーム「のびのび」1号館
- 地域たすけあい&とむてサロン「きっじゅ」

●ふれあい@あつたかホーム
北海道北見市公園町166番29
電話: 0157-32-8715 FAX: 0157-32-8716

- ペーカリーカフェロフ
- studioブレメン
- ふれあいホーム「のびのび」2号館

●ほくおうハウス
北海道北見市北央町90番地8
電話/FAX: 0157-24-8003

- 放課後等デイサービス事業所「の一む」

●ふれあい@しゅんこうハウス
北海道北見市春光町1丁目24-9
電話: 0157-32-8715 FAX: 0157-32-8716

- 日中一時支援事業所「つくしんぼ」
- ふれあいホーム「のびのび」3号館

●オレンジスタジオ
北海道北見市寿町1丁目6番20号
電話/FAX: 0157-32-8715

- 放課後等デイサービス事業所「ほつくる」

●こうえんハウス
北海道北見市公園町137番48
電話/FAX: 0157-22-8771

- 放課後等デイサービス事業所「にんぐる」
- 相談支援事業所「りーふ」

●なみきハウス
北海道北見市並木町510番地14
電話: 0157-33-1645

- 生活支援事業所「ほっぷ」